



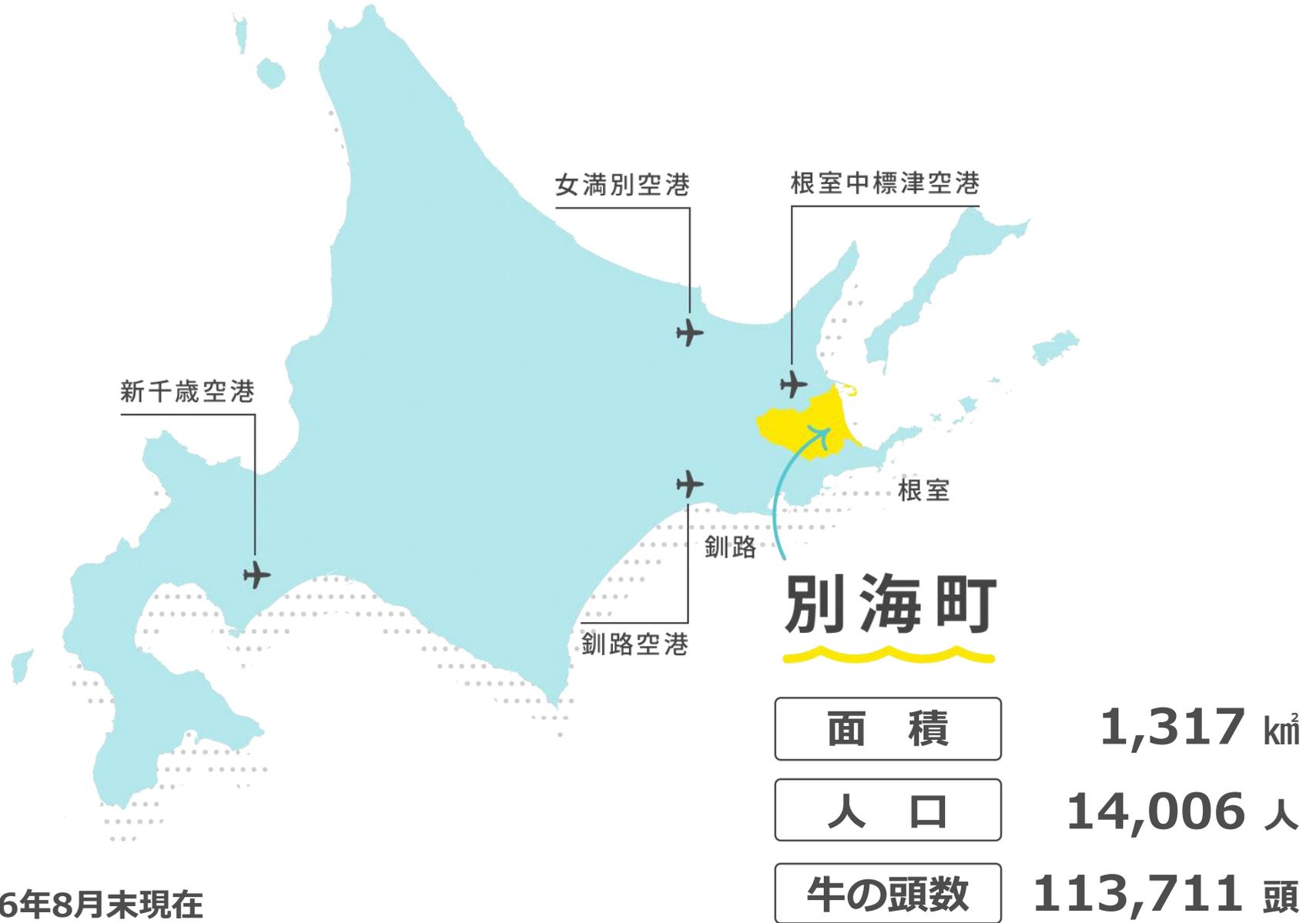
別海町
BETSUKAI

地方創生10年の取組及び
魅力的な地域づくりに係る意見交換会

別海町の地方創生

別海町長 曾根 興三

別海町の概要①



※令和6年8月末現在





酪農

漁業



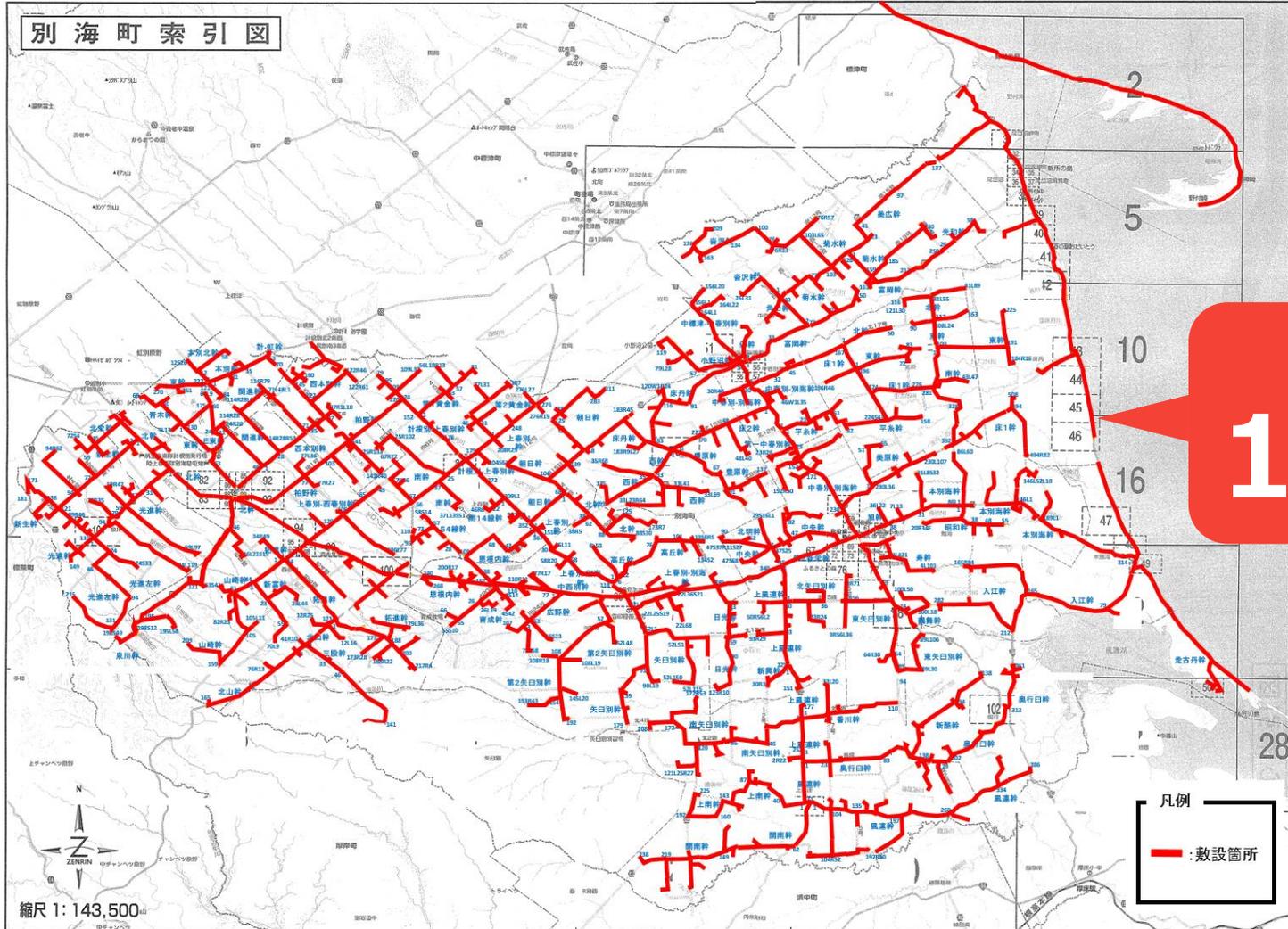
生乳生産量**日本一**

ホタテ、秋サケ、
ホッカイシマエビなど





光ファイバケーブルの整備



公設民営方式

敷設事業費

26億円

敷設距離

1,166 Km

凡例
— : 敷設箇所



別海町酪農研修牧場

- ・ 町とJAの共同出資で「酪農研修牧場」を運営
- ・ 実践研修で学び円滑な新規就農を推進
- ・ 設立から現在まで82組が就農（現在も4組8名が研修中）





別海町産業後継者対策相談所

- 昭和49年に設立し、行政が関与する結婚相談所において、「出会い」の場を提供
- 特に友好都市「大阪府枚方市」等から女性を迎え入れる「菊と緑の会」を開催
- 令和5年度までに96組がご成婚





福祉牛乳給付事業

- 酪農研修牧場等で生産された生乳は、町の「酪農工場」で牛乳として商品化（べつかいの牛乳屋さん）
- この牛乳を、70歳以上の高齢者・障がい者・ひとり親・妊産婦・乳幼児に**無料**で配布
- 昭和59年から約40年間続く、町民に大切にされている事業





ふるさとを愛する「野付学」

- 野付半島を有する別海町の漁業は、資源管理型漁業を実践している地域
- 育てる漁業を学ぶための、幼小中一貫のキャリア教育を「野付学」として実施
- 地域を作る担い手の育成だけではなく、「人のつながり」の意識を育む取り組み事業





地域おこし協力隊

地域の課題解決のため、地域おこし協力隊を積極的に任用



30名
9月1日現在





ふるさとと納税の推進

寄附受入件数の増加と関係人口の拡大

